



募集

PLAT

穂の国とよはし芸術劇場
TOYOHASHI ARTS THEATRE

2025/11/1 Sat

ダンス・レジデンス 2025

竹内 梓

ワークショップ

「触れる、 触れてみる」

- 日時 = 11月1日(土) 10:00~12:00
- 対象 = 小学生以上。ダンス経験は問いません。
- 場所 = 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 A
- 参加費 = 一般 :1,000 円 / 小学生~高校生 500 円
- 募集人数 = 15 名程度 (先着順)
- 申込方法 / 9月20日(土) 10:00~
 - オンライン = 劇場ホームページ専用申込フォームより送信
 - 窓口または FAX = 裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、プラット 1 階窓口または FAX (0532-55-8192)

「どうしたら舞台上の身体感覚や感情を
お客さんと共有することができるのか」

というのが、ここ最近の私の興味であり、
今回の作品での大きな課題なのですが、
この課題の答えを見つけるひとつの手段として、
触覚と皮膚感覚に焦点を当ててリサーチをしています。

その一環として、今回のワークショップでは、
普段“触れる”ことでどんなことを感じているか、
また、これまでの印象に残っている“触れる”経験を
振り返ってもらう……など、それぞれの経験を元に
“触れる”ことの見直し、再発見の場を作れたらと思っています。

ダンスのムーブメントのワークショップではないので、
ダンス経験がない方も参加可能です。

様々な経歴・年齢の方に集まっていたいただけたら嬉しいです。

竹内 梓

【講師】竹内 梓 Azusa Takeuchi

ダンサー・振付家。2008 年日本大学芸術学部を卒業後、文化庁新進芸術家海外留学制度により渡仏。以降フランスを拠点に活動。トゥールーズ振付発展センターでの研修プログラム修了後、ダンサーとしてミリアム・ゲーフィンク、フランク・ヴィグラー、エリーズ・ヴィニユロン、リタ・チオッフィ、ピーピング・トム、平山素子、石川勇太等の振付家の作品に参加。2010 年から自身の振付の創作を始め、横浜ダンスコレクション EX2011 で Masdanza 賞を受賞、2012 年トヨタ・コレオグラフィアー・アワードファイナリストに選出される。繊細かつ大胆な身体表現により「超感覚的な奇妙さを帯びた美学を展開している」と評されるなど、独特の強度を秘めた世界を創造する。

詳細・申込▼



滞在制作

【滞在日程】2025年10月31日(金)~11月10日(月)

【滞在内容】新作『FURERU / 触れる』(2026年フランス世界初演)に向けた日本在住アーティストとのクリエイション

【滞在アーティスト】竹内梓、橋本玲奈、山口晋似郎、高田政義

成果発表

新作『FURERU / 触れる』の途中経過の上演と、アーティストのトークをご覧ください。

【日 時】11月9日(日) 15:00~16:00

【定 員】30 名程度 (先着順)

【会 場】PLAT 創造活動室 A

【参加費】無料

詳細・申込▼



穂の国とよはし芸術劇場 PLAT <ダンス・レジデンス>とは…
国内外で活躍するアーティストに新しい作品創造のための稽古場と滞在場所を提供し、アーティストへの育成・支援をおこなうとともに、アーティストによるワークショップ・試演会等を開催し、市民のダンス活動の活性化を図るプログラムです。

【問合】穂の国とよはし芸術劇場 PLAT
〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123
TEL 0532-39-8810 (9:00~20:00 休館日を除く) FAX 0532-55-8192

【主催】(公財) 豊橋文化振興財団 【共催】豊橋市

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



申込書

ダンス・レジデンス 2025

竹内梓ワークショップ「触れる、触れてみる」

ふりがな

年齢

名前

歳

住所 〒

性別

電話番号

職業

MAIL

ワークショップ経験の有無 有 / 無

この企画を何で知りましたか？

X(旧 Twitter) / Instagram / Facebook / メールマガジン / 劇場 WEB ページ /
アーティスト・関係者から聞いた / チラシ / ほか ()

応募動機・連絡事項

※記載された個人情報については(公財)豊橋文化振興財団が厳重に管理し、本事業以外に使用することはありません。

FAX 0532-55-8192

穂の国とよはし芸術劇場